



田崎 裕介さん
(与能)

今後の芳賀への期待

平成から令和になったように、近年の芳賀町も変化があったように思います。特にLRTの開通により交通の利便性が高まり、より住みやすい町になる事を期待しています。また、現在は芳賀工業団地付近までの停留場のため、祖母井方面への開通などで、よりLRTが身近に感じ、芳賀町民が安心、安全かつ便利に運用できる交通機関になるように推進していただければと思います。

また、子育て世代としても、芳賀町では親子で楽しめるイベントが充実しています。各行政区ごとでも習い事や子供向けのイベントなどが増えると、より一層若い活気がつくまちづくりになるのではと思います。

今後もより良い町になれるよう、個人としても芳賀町に貢献できるよう努めたいと思います。



山澤 ともさん
(八ッ木)

もっと子育て世代の集まる芳賀町に

我が家が芳賀町に引っ越してきて8年になります。以前は他県の政令指定都市に住んでいましたが、そちらに比べ格段に子育てがしやすいと感じています。例えば、とんがり教室など子ども向けの教室が盛んである事、情報館では子ども達が本に親しみを持ってイベントが多く開かれ、また役場の皆さんがいつも笑顔で接して下さる事等良い所がたくさんあります。個人的にはさらに子育て世代に魅力ある町にするにはデマンド交通を活用すると良いと思っています。例えば、LRTのターミナル駅との交通に活用したり、子どもの習い事送迎等により気軽に利用できるようにすれば「子育てしやすい町・芳賀町」の大きな魅力の一つになると思います。ぜひ子育て世代にPRし芳賀町の発展につなげてほしいと思います。



廣田マリ子さん
(西高橋)

もっと伝えよう日本の昔あそび

機会があり、東京おもちゃ美術館主催のスタディツアー「ミャンマーに日本の遊びを届けに行こう」に参加し、「お手玉」と「竹返し」のコーナーを担当しました。でもどちらも練習中で下手な私。英会話はできないし不安でしたが始めてみると、私のわらべうたに合わせてみんなで輪になってお手玉を回す。竹を手の甲に何本乗るかを競うなどの簡単な遊びで大変な盛り上がり。ことばが通じなくても沢山の子どもたちと遊ぶ楽しさを共有できたことに感激しました。日本では忘れ去られようとしている昔あそびが、外国でのコミュニケーションツールとして役立つことを実感したところで

す。心の発達や手先の器用さを養うにも良い「昔あそび」。ほそぼそですが絶やさないうように伝えていきたいと思っています。